

登録No. S-023

登録名 S-1/DOC療法

催吐性リスク 軽度

適応疾患 胃癌（①進行再発・②治癒切除StageⅢ症例に対する術後補助療法）

投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	S-1	基準量		①d1~14 ②d1~14（1~7クール目以降） ②d1~28（8クール目以降）	p.o.	分2 朝夕食後	①2週投与2週休薬または2週投与1週休薬 ②1クール目はS-1のみ（2投1休） 2クール目からDOC併用（6クール予定） 8クール目からS-1のみ（4投2休）11または12クールまで
Rp.2	デキサメタゾン 生食	6.6mg/body 50mL/body		d1	d.i.v.	30min	
Rp.3	ドセタキセル 生食	①② 40mg/m ² 250mL/body	①70mg/m ²	d1	d.i.v.	1hr	粘調度高いため、輸液総量の1.5倍量をDrip-eyelに設定

1クルールの期間 ①3~4週間、②3週間（1~7クール目）、6週間（8クール目以降）

その他（副作用・PS規定等）

①②副作用：骨髄抑制、消化器症状（下痢、便秘、悪心・嘔吐）、脱毛、末梢神経障害、HFS、色素沈着、流涙、浮腫

②DOC併用時は点滴前日、当日、翌日にデカドロン錠 1回4mg 1日2回 朝昼食後服用